

むかいがおか

出張所 × まちづくり

アイデアカイギ

全3回

第2回 これからの地域づくりに必要な
モノ・コト・アクションを考えよう

2020年12月12日 (土)

午前の部:10:00~12:00

午後の部:13:30~15:30 @向丘出張所



本日の進め方

10:00 開会・あいさつ

10:05 オリエンテーション

- ・ 本日の目的と進め方
- ・ 全3回ワークショップの流れについて
- ・ 第1回の振り返り

10:20 場面転換・移動

10:25 グループワーク:これからの地域づくりに必要な
モノ・コト・アクションを考えよう

- ・ 地域のイメージに対する追加の意見を出し合おう
- ・ 地域のイメージを実現するためのアイデアを出し合おう
- ・ 出張所で実現したい取組を深めよう
- ・ シール投票

11:40 発表・まとめ

12:00 閉会

オリエンテーション



3

アイデアカイギの目的

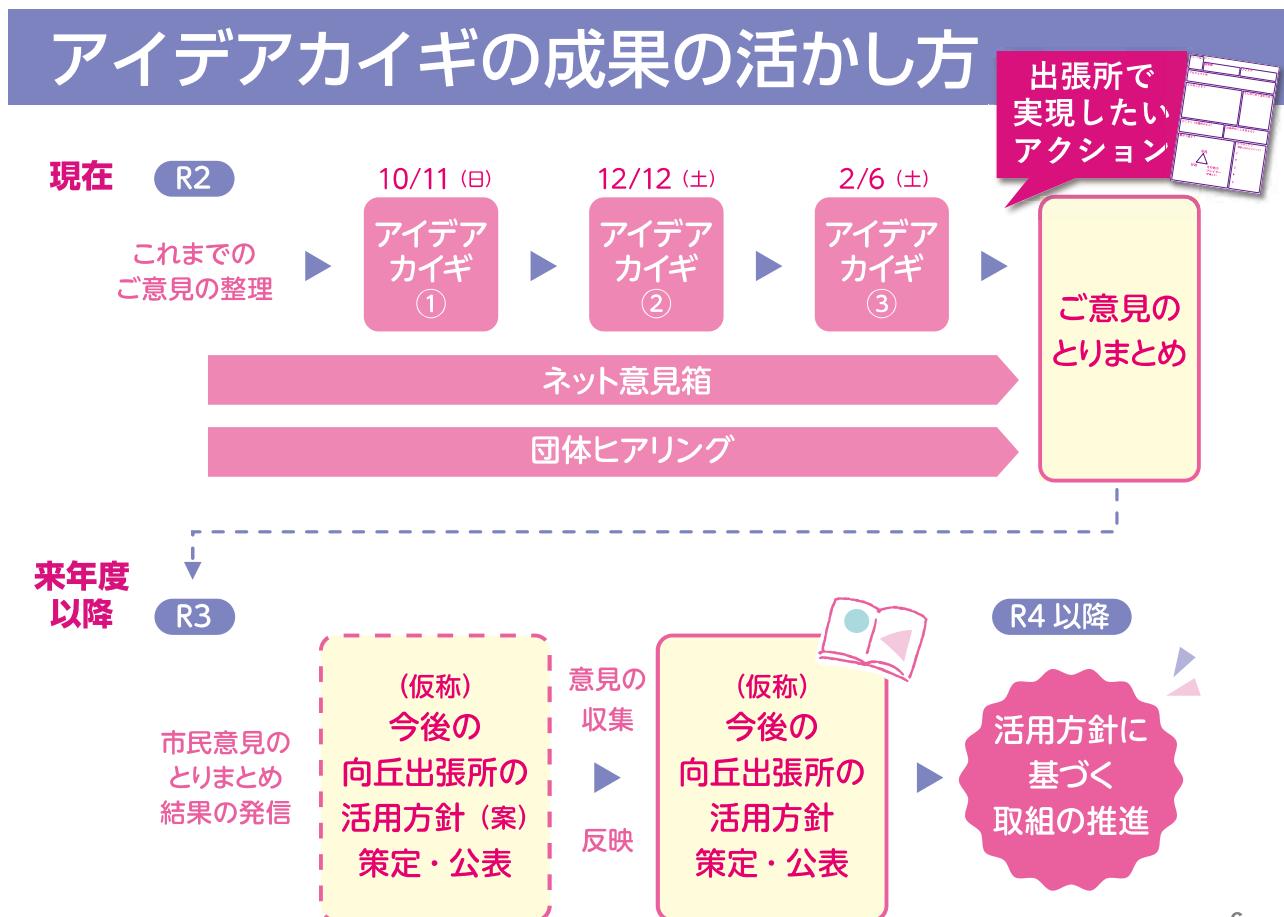
向丘地区や出張所の地域のまちづくりにおける、今後のあり方や可能性を一緒に考えよう

コロナ禍の社会状況の変化も見据えながら、出張所やその他の取組や支援により暮らしやすいまちづくりにつなげよう

アイデアカイギの成果の活かし方

アイデアカイギで
寄せられたご意見やアイデアは、
令和3年度に作成を予定している
**「(仮称)向丘出張所の今後の活用に
関する方針」**の検討に活用します

5



6

アイデアカイギの全体スケジュール



7

本日の目的



これからの
地域づくりに必要な
モノ・コト・アクションを考えよう

第1回で出し合った
向丘地域のイメージを確認し、
実現に向けて必要な
取組のアイデアを考えよう

8

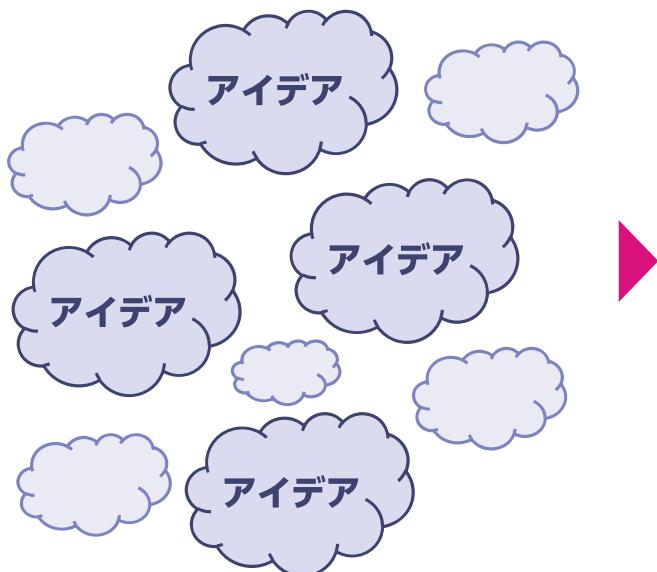
第3回までの流れ

第2回

向丘地域のイメージの
実現に向けて必要な
取組のアイデアを考えよう

第3回

これからの
向丘地区に必要な取組の実現に向けて
出張所ができるアクションを考えよう



(アクションシートのイメージ)

グループ番号 メンバー 将来像 アイデア	プロジェクト名
どんなことを？	なんのため？誰のため？
どこで？（出張所のどこ）	出張所のここを変えたい
誰が？誰と？	どうやって？ (実現に向けたステップ) 1 ▼ 2 ▼ 3
市民 行政 その他の プレイヤー (企業など)	

9

第1回の ご意見のまとめ

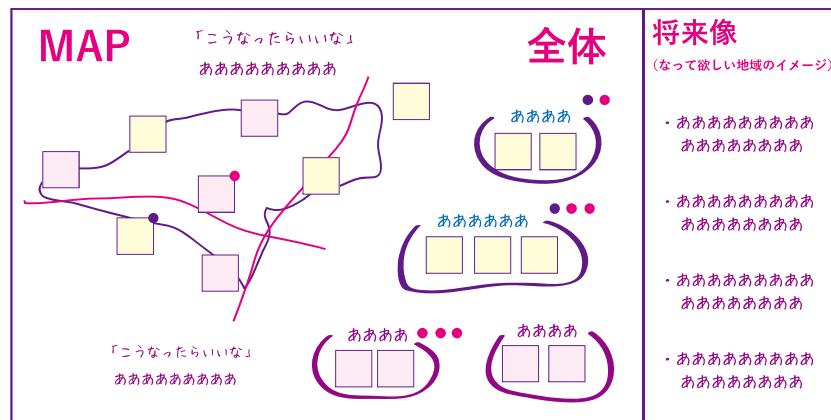
詳細はお手元のまとめ資料(A3サイズ)を
ご参照ください！



10

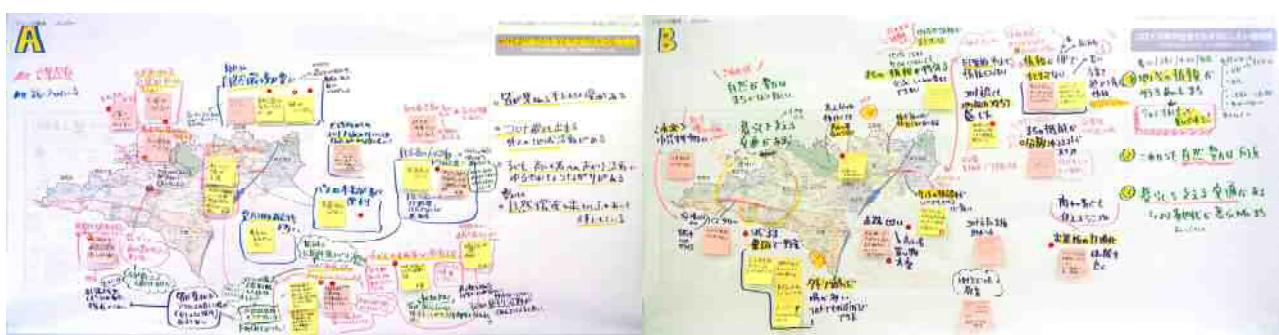
第1回アイデアアカイギの振り返り | 10月11日(日)

コロナ禍に入った地域の暮らしや活動の中で感じる、
まちの「良いところ」、まちで「困ったこと」を出し合い、
これから「地域がこうなったらしいな」を共有しました



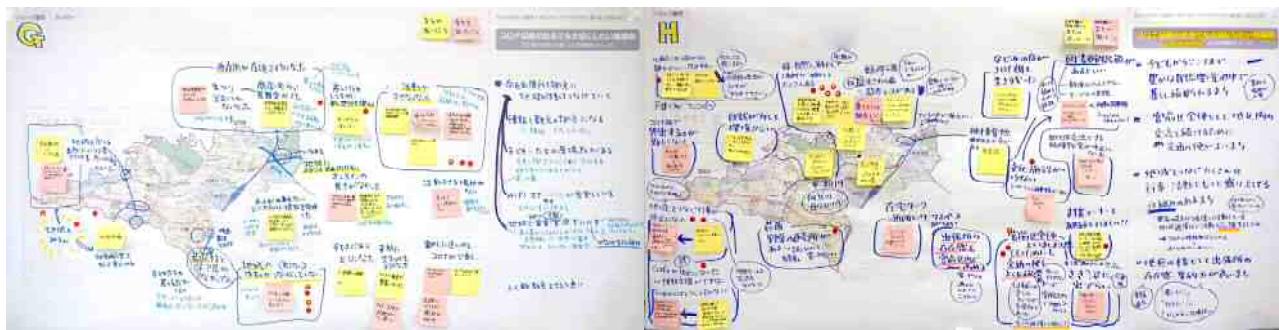
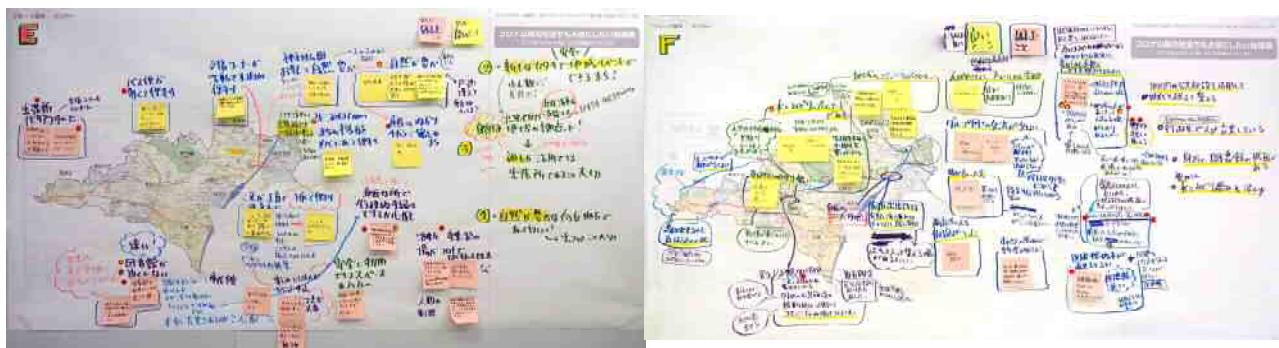
11

午前のグループ



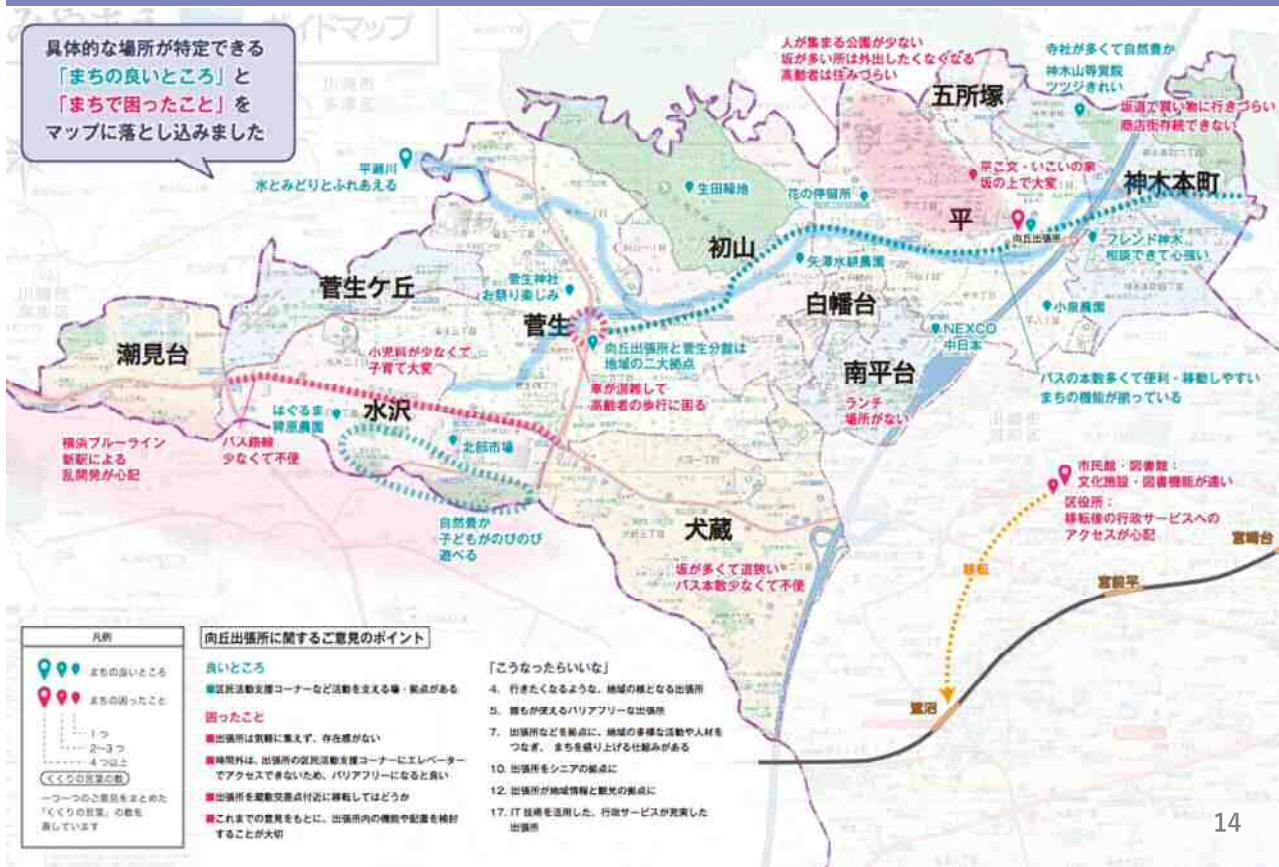
12

午後のグループ



13

場所が特定できるご意見はマップに落とし込みました



14

第1回のご意見を、テーマごとに整理しました

事前にお送りした
すべてのご意見を記録した
グループごとのまとめ

それをもとに、
傾向をテーマごとに整理しました



* 詳細は配布資料(A3サイズ)
をご覧ください

●出張所の存在感を宮前区内で高められると良い

・宮前地区で向丘出張所と言っても、全く理解されない。向丘地区の拠点として
感を高めたい 個別のご意見（付箇）

■出張所は気軽に集えず、存在感がない

●向丘出張所 気軽に集えるとは言えない硬い雰囲気 [F]

●出張所の存 感を宮前区内で高められると良い [H]

テーマ	まちのいいところ	まちで困ったところ	こうしたいところ
① 豊かな自然と農	自然が豊かで、四季折々の風景が美しい。 農業が盛んで、美味しい野菜や果物がたくさんあります。	農地の開拓や耕作放棄による土地の荒れ。 農業用水の確保が課題。 農業生産者の高齢化による後継者不足。	農業を活性化し、若手農業者を育成する。 農地の整備や水害対策。 農業機械の導入による効率化。
② 誰もが集える地域拠点や活動を支える拠点	地域活性化のためのイベントや活動が充実。 地域住民のつながりが強いつぶやき。	地域活性化のためのイベントや活動が充実。 地域住民のつながりが強いつぶやき。	地域活性化のためのイベントや活動が充実。 地域住民のつながりが強いつぶやき。
③ 人や活動のつながり	地域住民のつながりが強いつぶやき。	地域住民のつながりが弱づいています。 情報交換の場所が不足。	地域住民のつながりを強化する。 情報交換の場所を増やす。
④ 子どもや子育て世代にやさしい	子育て世代にやさしい施設やサービスがある。 子育て世代の交流が盛ん。	子育て世代にやさしい施設やサービスがある。 子育て世代の交流が盛ん。	子育て世代にやさしい施設やサービスを充実させる。 子育て世代の交流を促進する。
⑤ シニアがイキイキと暮らせる	シニアが活躍できる環境がある。 シニアの交流が盛ん。	シニアが活躍できる環境がある。 シニアの交流が盛ん。	シニアが活躍できる環境を維持する。 シニアの交流を促進する。
⑥ 地域の情報発信	地域の情報を発信する手段が充実。 地域の情報を発信する手段が充実。	地域の情報を発信する手段が充実。 地域の情報を発信する手段が充実。	地域の情報を発信する手段を充実させる。
⑦ 歴史・文化・学び	歴史的・文化的な資源が豊富。 学びの機会が豊富。	歴史的・文化的な資源が豊富。 学びの機会が豊富。	歴史的・文化的な資源を活用する。 学びの機会を充実させる。
⑧ アクセスと暮らしの充実	アクセスが良くて暮らしやすい。 暮らしやすい。	アクセスが良くて暮らしやすい。 暮らしやすい。	アクセスを向上させる。 暮らしやすい環境を維持する。
⑨ 行政サービスの充実	行政サービスが充実している。 行政サービスが充実している。	行政サービスが充実している。 行政サービスが充実している。	行政サービスを充実させる。

15

第1回のご意見を、テーマごとに整理しました

- ① 豊かな自然と農
- ② 誰もが集える地域拠点や活動を支える拠点
- ③ 人や活動のつながり
- ④ 子どもや子育て世代にやさしい
- ⑤ シニアがイキイキと暮らせる
- ⑥ 地域の情報発信
- ⑦ 歴史・文化・学び
- ⑧ アクセスと暮らしの充実
- ⑨ 行政サービスの充実

16

① 豊かな自然と農

まちの良いところ

- 都会でありながら落ち着いていて、身近に利用できる自然があり住みやすい
- 水と緑に触れ合いながら散歩や運動ができる
- 寺社の自然が豊か
- 地域に開放された農園や自然の中で子どもがのびのびと遊べる
- 農家の直売所で新鮮な野菜が買え、生産者とつながれる

まちの困ったこと

- 緑地が減っていて開発も進むので、守っていく必要がある
- 豊かな環境資源をもっと活用できるようにしたい(平瀬川で遊べるようになるなど)

「こうなったらいいな」と思う向丘地域のイメージ

1. 豊かな自然環境を活かし、守り続けるまち

17

② 誰もが集える地域拠点や活動を支える拠点

まちの良いところ

- 区民活動支援コーナーなど活動を支える場・拠点がある
- コロナ禍の地域ニーズに応じたサービスが提供されている

まちの困ったこと

- 世代を超えて集まれる場があると良い
- コロナ禍でも活動を続けられるように、安全に集える場所が必要
- 広い活動の場や空間がない
- 公園など屋外で集まって活動する場所が少ない
- 公園にトイレがないので、外出や活動がしづらい
- 出張所は気軽に集えず、存在感がない
- 時間外は、出張所の区民活動支援コーナーにエレベーターでアクセスできないため、バリアフリーになると良い

「こうなったらいいな」と思う向丘地域のイメージ

2. 多世代が集まって交流できるまち 3. 平坦な場所や屋外で、 安全に地域活動ができるまち

4. 行きたくなるような、地域の核となる 出張所 5. 誰もが使えるバリアフリーな出張所

18

③ 人や活動のつながり

まちの良いところ

- コロナ禍でも地域のつながりを活かして工夫しながら活動が継続された
- コロナ禍でもシニア向けの情報発信や、オンライン会議などでつながることができた
- 住民が穏やかで優しく、声をかけやすい
- 地縁団体などの日頃の活動が盛んで、地域をつないでいる
- 専門的な人材が地域にいる

まちの困ったこと

- コロナで活動が中止になり、やることがなくなってしまった
- コロナで活動ができず、人や地域と交流がなくなってしまった
- 活動をしている人の横のつながりが少ないため、盛んな地域活動を十分に活かせていない

「こうなったらしいいな」と思う向丘地域のイメージ

6. 気軽にあいさつできる、ゆるやかなつながりがある地域
7. 出張所などを拠点に、地域の多様な活動や人材をつなぎ、まちを盛り上げる仕組みがある

19

④ 子どもや子育て世代にやさしい

まちの良いところ

- 子どもや若者が増えていて、地域活動に参加している

まちの困ったこと

- 子ども会などの地縁活動に参加する子どもが減っている
- 子どもの居場所が少ない
- 子育てを支える生活支援サービスが整っていない
- 子育てと仕事の両立を支える環境がない

「こうなったらしいいな」と思う向丘地域のイメージ

8. 子どもがのびのびと遊んで、居場所があるまち

20

⑤ シニアがイキイキと暮らせる

まちの良いところ

- 子どもや高齢者などへの福祉サービスが身近にあって便利

まちの困ったこと

- 坂が多くて大変なので、外出したくなくなる
- 坂道が多く歩道が狭くて歩きづらいため、買い物が大変
- コロナで外出や交流の機会が減り、シニアの体力やコミュニケーションが低下していく心配

「こうなったらしいな」と思う向丘地域のイメージ

9. シニアがイキイキと暮らせるまち

10. 出張所をシニアの拠点に

21

⑥ 地域の情報発信

まちの良いところ

まちの困ったこと

- もともと地域活動や地域施設による情報発信が弱かったが、コロナで回覧板が中止になりさらに情報が伝わりにくくなつた
- 子育てに知りたい遊び場や授乳室などの情報がまとまっていない

「こうなったらしいな」と思う向丘地域のイメージ

11. 地域の情報が行き届いたまち

12. 出張所が地域情報と観光の拠点に

22

⑦ 歴史・文化・学び

まちの良いところ

- 寺社を通じて歴史や文化を感じる
- コロナで時間に余裕ができ、学びや健康に気をつけるようになった
- 学校教育に期待

まちの困ったこと

- 図書館機能が少ないため、本や文化を通じた交流がしにくい

「こうなったらしいいな」と思う向丘地域のイメージ

13. 身近な場所に図書機能があるまち

14. 教育が行き届いたまち

23

⑧ アクセスと暮らしの充実

まちの良いところ

- 溝の口駅方面へのバスの本数が多い
- 平は歩いて移動しやすい
- 生活利便施設や大型店舗が近くにある
- 魅力的な観光資源がある
- コロナ禍を乗り切った、地域に親しまれたお店がある
- コロナ関連の支援が助かった

まちの困ったこと

- 交通の便を区全体で良くする日必要がある（バス路線や本数が少ない不便なところがある）
- にぎわいがない
- コロナによる生活への影響が心配

「こうなったらしいいな」と思う向丘地域のイメージ

15. 他の地域にもアクセスしやすいまち

16. 生活や暮らしを支える交通がある、住みやすいまち

24

⑨ 行政サービスの充実

まちの良いところ

- コロナ禍でも頼れる行政サービス

まちの困ったこと

- コロナで、まちの機能は分散され、身近なエリアにあることの大切さを実感
- 区役所の移転に伴い、身近な地域で行政サービスを受けられると良い
- 出張所を蔵敷交差点付近に移転してはどうか
- これまでの意見をもとに、出張所内の機能や配置を検討することが大切

「こうなったらいいな」と思う向丘地域のイメージ

17. IT技術を活用した、行政サービスが充実した出張所

25

グループワーク

これからの地域づくりに必要な
モノ・コト・アクションを考えよう



26

グループワークの5つのステップ

STEP① 自己紹介

STEP② 地域のイメージへの追加の意見出し

STEP③ 地域のイメージを実現するためのアイデア出し

STEP④ 出張所で実現したい取組を出し合う

STEP⑤ シール投票

27

STEP① 自己紹介

自己紹介シートに記入した、**お名前、お住まい(町名)や居住年数、参加されている活動(あれば)**を紹介しよう

自己紹介シート		
お名前 向井 がおか		
お住まい（町名） 菅生	住んでどれくらい？ 12年	参加されている活動（あれば） ゆ~ずパーティ
STEP① 地域のイメージを実現するためのアイデアを考えよう！		STEP④ アイデアを実現するために 出張所でやりたいことを出し合おう

* 人数調整のため前回から一部グループの変更があるので、改めて自己紹介をお願いします！²⁸

STEP② 地域のイメージへの追加の意見出し

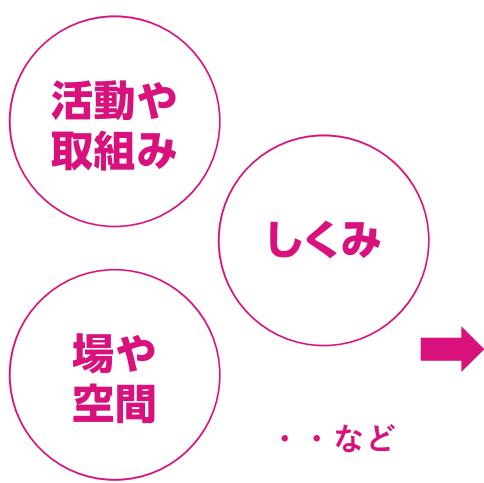
第1回の「こうなったらしい」と思う向丘地域のイメージについて、感想や気づいたこと(足りない視点や追加のイメージ)を共有しよう

テーマ	まちの良いところ	まちで困ったこと	「こうなったらしい」と思う向丘地域のイメージ
① 豊かな自然と農	<ul style="list-style-type: none"> ■ 絶えたりながら歩いていて、身边に利用できる自然があり、住みやすい ■ 水と緑に触れるながら散歩や運動ができる ■ 寺との自然が豊か ■ 地域に開放された農園や自然の中で子どもがびと遊べる ■ 農家の直売所で新鮮な野菜が販売、生産者とつながれる 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 緑地が減っていて開発も進むので、守っていく必要がある ■ 豊かな環境資源をもっと活用できるようにしたい(平瀬川で遊べるようになるなど) 	1. 豊かな自然環境を活かし、守り続けるまち
② 誰もが集まる地域拠点や活動を支える拠点	<ul style="list-style-type: none"> ■ 区民活動支援コーナーなど活動を支える場・拠点がある ■ コロナ禍の地域ニーズに応じたサービスが提供されている 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 街並みを活かして楽しめる場があるといい ■ コロナ禍でも活動が開催されるように、安全に集まる場所が必要 ■ 街の活動の場や空間がない ■ 公共的な屋外で集まつて活動する場所が少ないと感じる ■ 公園にトイレがないので、外出や運動がしづらい ■ 出張所が気軽に入りやすい、存続感がない ■ 駐車場は、出張所の区民活動支援センターにエレベーターでアクセスできないもの、パリティードアなども良い 	2. 多世代が集まって交流できるまち 3. 平和な場所や屋外で、安全に地域活動ができるまち 4. 行きやすくなるような、柏塙の郷となる出張所 5. 誰もが使えるバリアフリーな出張所
③ 人や活動のつながり	<ul style="list-style-type: none"> ■ コロナ禍でも地域のつながりを活かして工夫しながら活動が実施されたり ■ コロナ禍でもシニア向けの情報発信や、オンライン会議などにつながることでつながることでつながった ■ 往復が短かで優しく、声かけやすい ■ 地域団体などの日常の活動が盛んで、地域をつないでいる ■ 専門的な人材が地域にいる 	<ul style="list-style-type: none"> ■ コロナ禍でも活動が難しいと感じたり、やることがなくなってしまった ■ コロナ禍で活動できず、人や物と交流がなくなってしまった ■ 活動をしている人の連絡つながりが少ないので、盛んな地域活動を十分に活かしていない 	6. 実際にあいさつできる、ほるやかなつながりがある地域 7. 出張所などを拠点に、多くの多様な活動や入札をつなぎ、まちを盛り上げるに取り組みがある
④ 子どもや子育て世代にやさしい	<ul style="list-style-type: none"> ■ 子どもや育児者が増えていて、地域活動に参加している 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 子どもたちが地域活動に参加する子どもが減っている ■ 子どもの活動が減っている ■ 子どもで生まれた生活支援サービスが減っていない ■ 子どもで仕事をする環境が理屈がない 	8. 子どもがびと遊んで、居場所があるまち
⑤ シニアがイキイキと暮らせる	<ul style="list-style-type: none"> ■ 高齢者などへの福祉サービスが身近にあって便利 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 収容が多くて大変なので、外出がしたくなってしまう ■ 坂道が多く歩道が狭くて歩づらいため、買い物が大変 ■ コロナ禍外出での移動の機会が減り、シニアの体力やコミュニケーションが少し悪化している 	9. シニアがイキイキと暮らせるまち 10. 出張所をシニアの施設に
⑥ 地域の情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ■ 寺社を通じて歴史や文化を感じる ■ コロナ禍で隣町に余裕があり、学びや健康に気をつけるようになった ■ 学び教育に期待 	<ul style="list-style-type: none"> ■ もともと神社仏閣や施設施設による情報発信が豊かだったが、コロナで回観がや止まりとなりから情報が減りわざわざくなくなった ■ 子育てに配慮した情報発信が減っていない 	11. 地域の情報が行き届いたまち 12. 出張所が情報発信と観光の拠点に
⑦ 歴史・文化・学び	<ul style="list-style-type: none"> ■ 漢字や書道への関心が多い ■ 平日は休憩して歩く人が多い ■ お寺や神社が駅周辺や街近くにある ■ 駅前の飲食店が多くある ■ コロナ禍を乗り切った、地域に根付いたお店がある 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 受講の選択肢全体で良くなる必要がある（バス路線や本数が少ない不便なところがある） ■ にぎわいがない ■ コロナによる生活への影響が心配 	13. お寺などの場所に授業機能があるまち 14. 教育が行なわれるまち
⑧ アクセスと暮らしの充実	<ul style="list-style-type: none"> ■ ポンape方面へのバスの本数が多い ■ 平日は休憩して歩く人が多い ■ お寺や神社が駅周辺や街近くにある ■ 駅前の飲食店が多くある ■ コロナ禍を乗り切った、地域に根付いたお店がある 	<ul style="list-style-type: none"> ■ コロナで、まちの機能は分散され、身近なエリアにあることの大切さを実感 ■ 国内国際的に見ても、身近な地域で行政サービスを受けられる良い ■ 出張所を複数交差点に移転してはどうか ■ これまでの苦勞をもとに、出張所内の機能や配置を検討することが大切 	15. 他の地域にもアクセスしやすいまち 16. 生活や暮らしを支える交通がある、住みやすいまち 17. IT技術を活用した、行政サービスが充実した出張所
⑨ 行政サービスの充実	<ul style="list-style-type: none"> ■ コロナ禍でも無れ行政サービス 		

29

STEP③ 地域のイメージを実現するためのアイデア出し

関心のある地域のイメージを実現するために、これから地域づくりに必要なことを考え、青い付箋に書き出そう



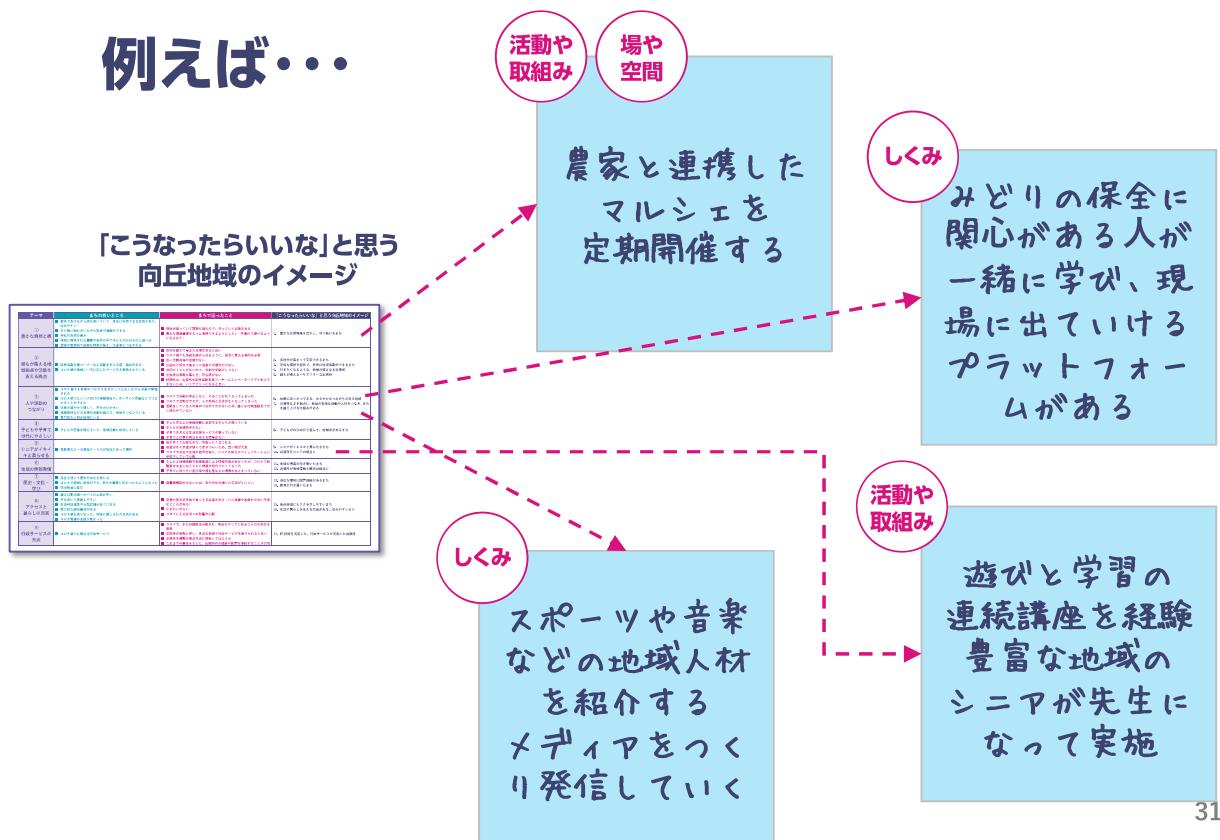
自己紹介シート

お名前	お住まい（町名）		住んでどれくらい？	参加されている活動（あれば）
STEP① 地域のイメージを実現するためのアイデアを考えよう！		STEP② アイデアを実現するために出張所でやりたいことを出し合おう		
<p>計 6 枚</p>				

30

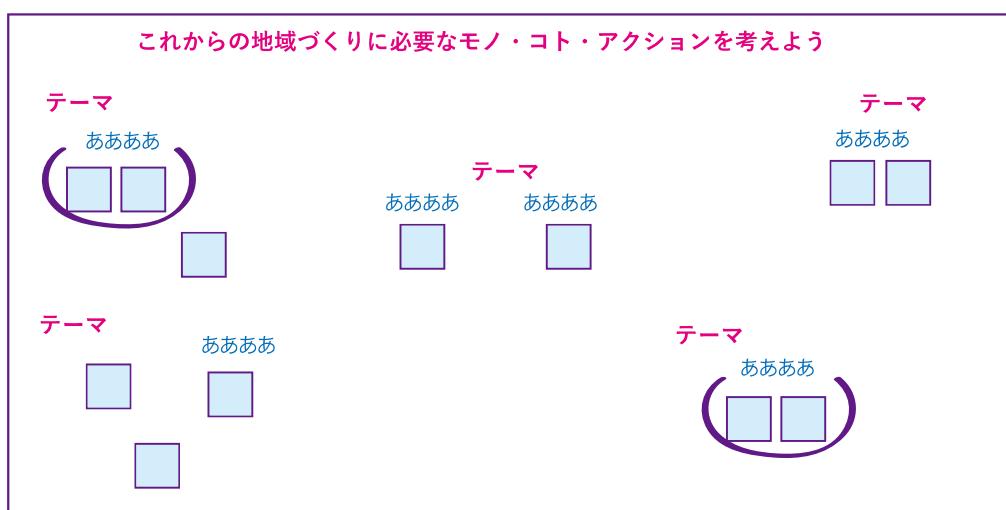
STEP③ 地域のイメージを実現するためのアイデア出し

例えば…



STEP③ 地域のイメージを実現するためのアイデア出し

テーマごとにアイデアを整理していきます



STEP④ 出張所で実現したい取組を出し合う

実現したいアイデアの中から、
出張所でやりたいことを黄色い付箋に書いて
みんなで出し合おう

自己紹介シート

お名前		
お住まい（町名）	住んでどれくらい？	参加されている活動（あれば）

STEP③ 地域のイメージを実現するためのアイデアを考えよう！

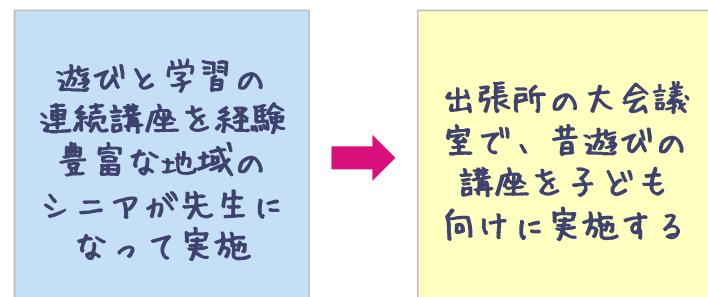
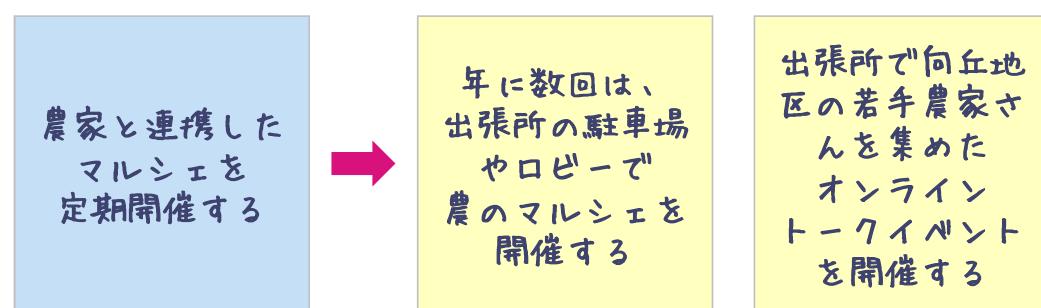
STEP④ アイデアを実現するために
出張所でやりたいことを出し合おう

計3枚

33

STEP④ 出張所で実現したい取組を出し合う

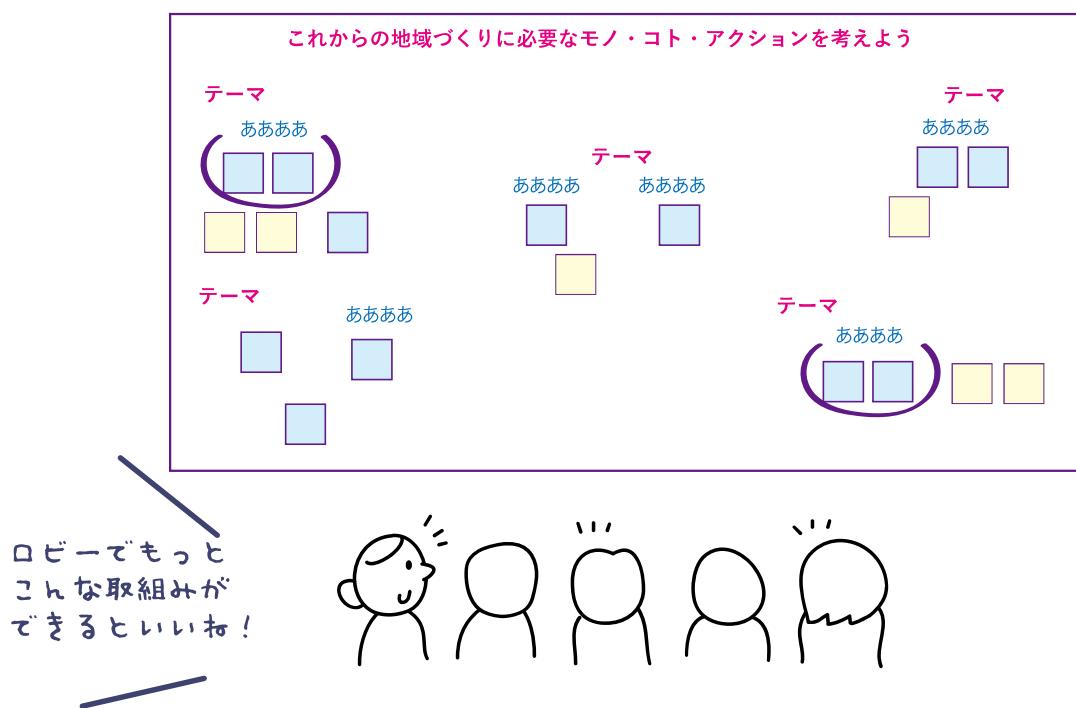
例えば…



34

STEP④ 出張所で実現したい取組を出し合う

模造紙にアイデアを整理していきます

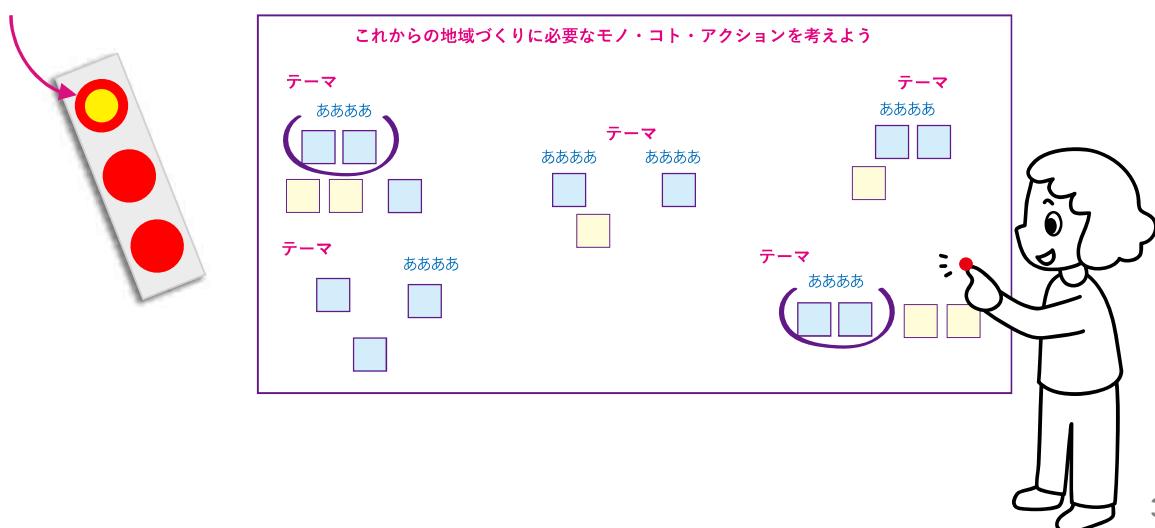


35

STEP⑤ シール投票

いいね！出張所で実現させたい！ と思うアイデアにシール投票しよう

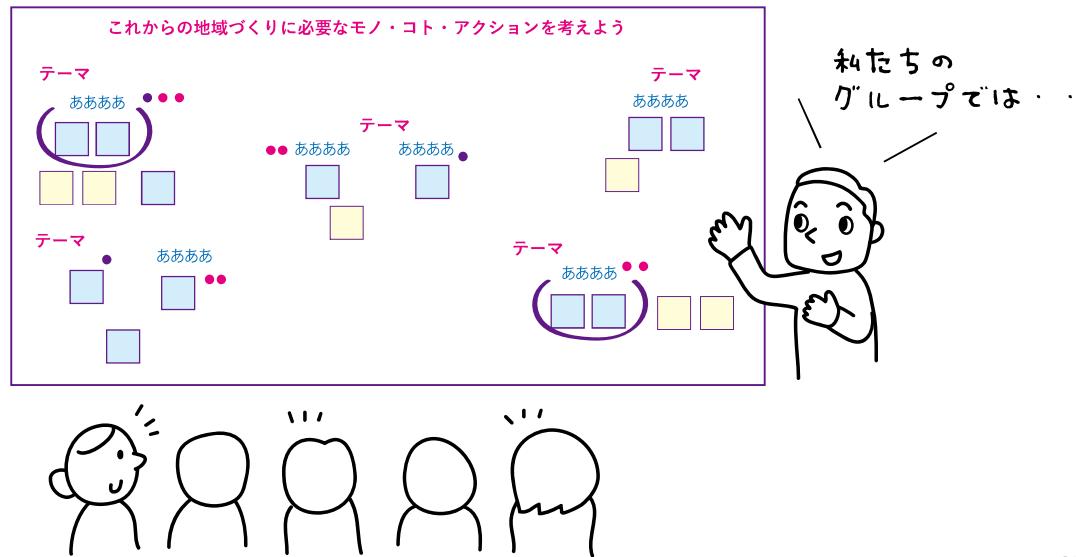
／最も出張所で実現したいと思うもの／



36

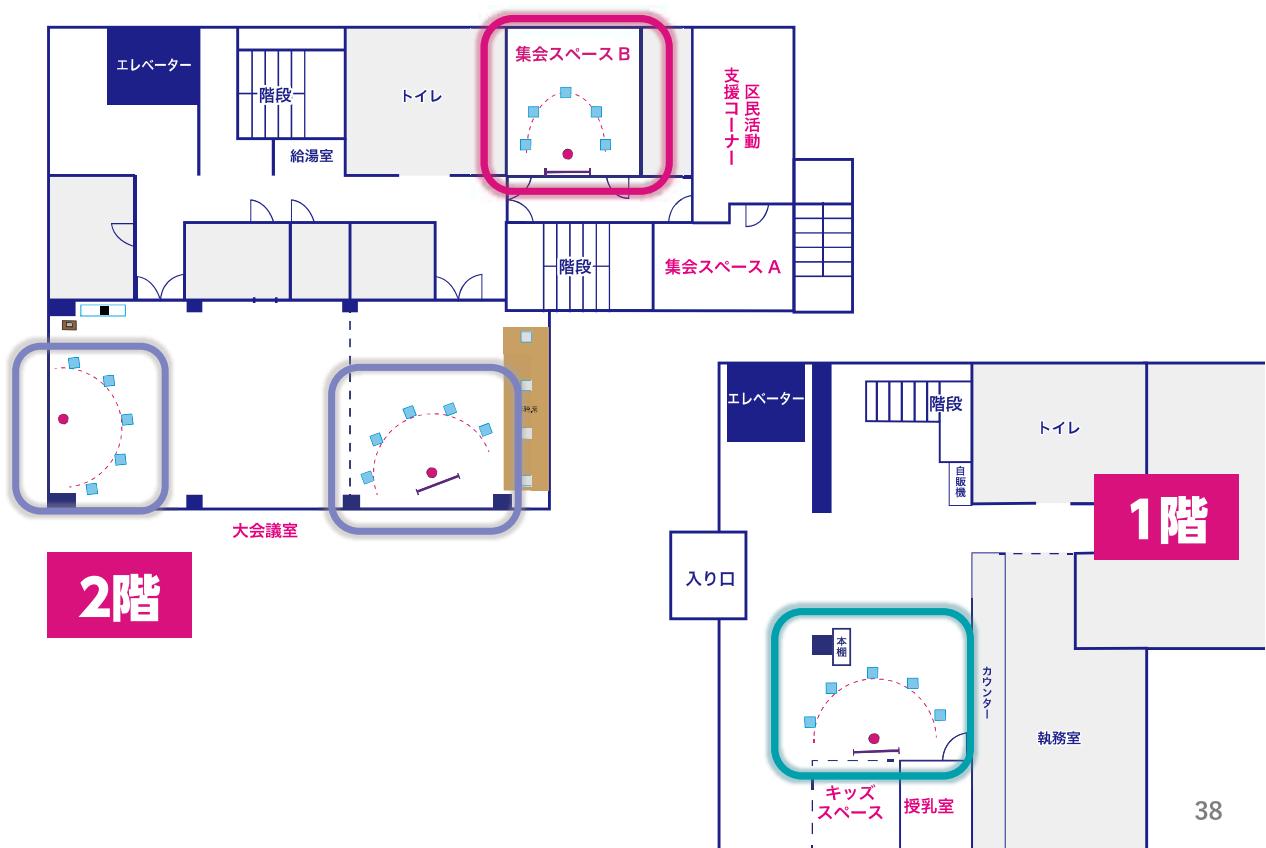
各グループの成果の共有

各グループで取りまとめたグループワークの成果を全体で発表して共有しよう



37

部屋を分けてグループワークを行います



38

グループワーク スタート！

グループにご移動ください



39

今後の予定

第3回 アイデアカイギ
オンライン発表会



40

第3回 アイデアカイギ

これからの向丘地区に必要な取組の実現に向けて

出張所でできる アクションを考えよう

開会・あいさつ

オリエンテーション

- ・前回の成果の振り返り

グループワーク | 出張所で実現できる具体的な
アクションを掘り下げよう

発表・まとめ・閉会



場所:向丘出張所

午前の部:10:00~12:00

午後の部:13:30~15:30

41

追加企画!

オンライン発表会

目的:

- ①アイデアカイギの成果をアイデアカイギの
メンバーや地域の人たちと共有しよう
- ②発表会の参加者同士で意見交換しよう

手法:

コロナ禍なので...、

新しい試みとして「オンライン」で実施します！

オンライン?? どうやるの??

42

追加企画!

オンライン発表会

パソコンやタブレット、スマホを使って、Zoomというアプリに繋ぐことで、大勢の方とテレビ電話のように会話ができます。



発表者は顔が映し出されますが、聴く人は顔を出さずに参加します。

チャットのように文章を送るだけで質問や意見を送ることができます。

YouTubeで後から見ることもできます。

43

追加企画!

オンライン発表会

2021年3月20日 (土・祝)

13:30～15:00(90分・予定)

予備日:3月21日(日)

より多くの皆さんにオンライン発表会にご参加いただけけるよう、準備していきたいと考えています。

そこで、

皆さまのご都合や、インターネット利用環境などに関する**事前アンケート**にご協力ください！

44

事前アンケートにご協力ください

「むかいかがおか 出張所×まちづくり アイデアカイギ」
“オンライン発表会” 事前アンケート

全3回のアイデアカイギ終了後、日を改めて、アイデアカイギの収録を発表し、参加者やアイデアカイギに参加されていない地域の方々も意見交換する発表会を行いたいと考えています。今回は、新型コロナウイルス感染症への対応等を考慮し、新たな試みとして、「オンラインでの開催を予定しています。

開催にあたり、アイデアカイギに御参加いただいている皆さまのインターネット利用環境について、以下のとおり、アンケートをさせていただきますので、御協力をお願いいたします。

※参考書は、第3回アイデアカイギの中で、各グループ1名を決めていただく予定です。

1. 氏名を記入してください。

2. 本日参加されたグループに○を記入してください。
 A B C D E F G H

3. オンライン発表会の日程の御都合について、○を記入してください。

令和3年3月20日（土・祝）	参加できる	参加できない	未定
予備日：令和3年3月21日（日）	参加できる	参加できない	未定

4. ご自身のインターネット利用環境について○を記入してください。

① これまで、Zoom等のWeb会議に参加したことがありますか？	ある	ない	
② Web会議に参加できる設備や環境はありますか？	ある	ない	わからない

5. ④の②で「わからない」に○を記入された方へ
お持ちの設備や環境で参加可能な確認をお望されますか？
 する しない

※「する」に○を記入された方は、後日、事から御連絡させていただきます。

アンケートは以上となります。御協力ありがとうございました。
本日提出が難しい方は、12月18日（金）までに事務局へ郵送、メール・FAXでお送りください。

お帰りの際、出口の回収箱に
ご提出ください。

本日提出できない方は、

12月18日(金)

までに事務局へ郵送・メー
ル・FAXでお送りください。

- ご記入いただいた情報は、参加者の方に連絡する場合やオンライン発表会の進め方の検討にのみ利用いたします。